

令和6年1月 自己評価結果（ドットジュニア おゆみ野教室（児童発達支援・放課後等デイサービス））

厚生労働省が定める「放課後等デイサービスガイドライン」に基づいて定期的に自己評価を実施しています。

この自己評価結果、また保護者様からいただいたご意見・ご要望をもとに、業務・サービスの改善をしていくことを目的としています。

	評価項目	利用保護者様からのご意見、ご感想 <アンケート調査：R6/11/1～R6/11/18 >	事業所の取り組み状況、改善の方針等 <職員アンケート及び検討：R6/11/1～11/30>
環境・体制整備	訓練室等の適切なスペースの確保	<ul style="list-style-type: none"> ・面談に伺った際に感じたのは、教室内はとても清潔感、利用しやすい空間であり、送迎車の車種をわかりやすく写真を貼ってあったりなど工夫されており、安心して子供が利用できると思いました。 ・教室内を拝見したことがないのでわかりませんでした。申し訳ないです。 ・職員の入れ替わりがよくわからないときがある。 ・きれいで過ごしやすい印象です。 ・階段が急かなと思いますが、先生たちがしっかり見守りながら上り下りできてるので、安心して利用できてます。 ・清掃も行き届いていて素晴らしいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ご意見をいただき、誠にありがとうございます。 環境整備は、支援活動および職員の業務環境の基盤であると考えております。まだ十分とは言えない部分もございますが、引き続き整備を進め、その成果をお子様、保護者様に還元できるよう努めてまいります。 ・このたび、スタッフの異動に関する周知が行き届いておらず、誠に申し訳ございませんでした。 今後は、案内文の周知方法として紙面に加え、HUGやLINEなどの多様な媒体を活用し、確実な情報共有に努めてまいります。
	職員の配置状況		
	事業所内の安全対策		
	環境設備の衛生管理		
	障害特性への配慮		
業務改善	業務改善を進めるためのPDCAサイクル	<ul style="list-style-type: none"> ・HUGのフィードバックに不満はありませんが、支援計画の目標に基づいてどうだったのか、という評価もあると子供の成長がわかりやすいのかなと思いました。 	<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画に対する進捗状況や、日々のフィードバックおよび評価については、HUGの機能を活用し、教室全体で改善に努めてまいります。具体的な進捗の確認などがございましたら、いつでもお気軽にご連絡いただけますと幸いです。
	職員の資質の向上、研修の機会の確保		
	運営支援システムHUGの運用		
適切な支援の提供	適切なアセスメントの実施	<ul style="list-style-type: none"> ・個別支援計画に沿って支援をしていただき、学校の宿題も進んでできるようになりました。 ・長期休暇は、公園や公共の施設などに積極的に連れて行ってくださるので、地域で遊ぶこともできています。子どもにあった支援を丁寧にしてくださってます。 ・料理など色々なプログラムを経験をさせてもらえることで、お家でもお手伝いに興味を持ったり視野が広がっていると感じています。 ・夏休みの水遊びは増やして欲しいです。 ・水筒の水分が減らずに帰宅することがあります。水分補給へのサポートに不足を感じています。 ・SSTなどで、時系列で話す練習を取り入れてほしいです。 ・アスレチックがあったらいいと思います。 ・気持ちの発散や基本の体の動かすことを近場の公園や、お散歩なども取り入れて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多くのご意見をいただき、誠にありがとうございます。さまざまな方のニーズがある中で、それらにお応えできるよう、最大公約数を意識したプログラムを今後も構築してまいります。 また、その中で水分摂取を含め、お子様の細やかなニーズにも対応できるよう努めてまいります。
	ニーズや課題の客観的な分析、個別支援計画の作成		
	適切な活動プログラムの立案		
	支援開始前の支援内容や役割分担の確認		
	支援終了後の振り返り		
	適切なモニタリングの実施		
	各種記録の正しい作成、保管		

関係機関や保護者との連携	サービス担当者会議の実施	<ul style="list-style-type: none"> ・利用日送りの際に職員の方から、利用での行事、業務的なことなどのご説明を直接お話ししていただいております。 ・子どもの面談はきちんとしていただいております。いつも丁寧な報告をいただいております。 	<ul style="list-style-type: none"> ・直接口頭でお話しすることで、温度感や内容の重みをより正確にお伝えできると考えております。今後も、安心して状況をお伝えいただける環境づくりに努めてまいります。
	学校や保育園等との情報共有、連絡調整		
	子どもの発達状況や課題の共通理解		
	相談に対する必要な助言と支援		
	学校卒業時に他の障害福祉サービス移行等のサポート		
	事業所外の専門機関等との連携		
	ペアレント・トレーニング等の支援		
保護者への説明責任等	契約時の丁寧な説明（支援の内容、利用者負担額等）	<ul style="list-style-type: none"> ・最初の教室長さんがとても丁寧で好印象でした。 ・トラブル時は丁寧に説明をしてくれています。 ・次の月のプログラム日程がいつも遅く、子どもと予定が立てにくいです。 そのプログラムについての持ち物など早めに教えていただけると助かります。 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動時の持ち物に関するご連絡が行き届かず、大変失礼いたしました。お子様、保護者様が余裕を持って準備できるよう、報告・連絡・相談（報連相）の仕組みを見直し、再構築を進めてまいります。 ・活動予定の公開が遅いとのこと指摘、誠にありがとうございます。これまで、スタッフのシフト都合などの要因により、中旬以降の公開となっております。しかしながら、スピード感を意識し、より余裕を持ってスケジュールを組んでいただけるよう、改善を図ってまいります。
	苦情トラブル対応の体制整備、発生した場合の迅速かつ適切な対応		
	会報の発行等の事業所の情報発信		
	個人情報の適切な取り扱い		
	子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮		
	保護者同士やきょうだい同士で交流する機会の提供		
非常時等の対応	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定	<ul style="list-style-type: none"> ・非常時等の対応は、利用日に避難訓練をしていただいております。 ・災害時はどこに避難する場所を教えてください。 ・避難訓練がされている。 ・非常時等の対応はまだわかりません。 	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練につきましては、行政から求められている回数を上回る形で必ず実施しております。また、スタッフ向けのマニュアルも整備しておりますが、保護者様に対して「どこで」「どのように」引き渡しを行うかについての説明が不十分でございました。今後は、引き渡し方法に関する情報を明確にし、公表させていただきます。
	緊急時対応の保護者への周知		
	定期的な避難訓練等の実施		
	BCPと安全計画の策定と研修等の実施		
	虐待防止、身体拘束についての職員研修の実施		
	ヒヤリハット事例の事業所内共有		

満足度	子どもが安心感を持って通所しているか	<ul style="list-style-type: none"> ・子供が楽しみにしています ・単語はまだ出ませんが、声が以前よりも出るようになった気がします！ ・支援をしてほしい点を伝えましたが、まだ行われていないと感じています。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安心して通所いただけるよう、今後も皆様に温かみを感じていただける接遇を行ってまいります。 ・支援面では、お子様の発達に沿った活動計画の策定と、職員の技能向上を目指してまいります。今後も、より良いサービスを展開していけるよう努めてまいります。
	子どもが通所を楽しみにしているか	<ul style="list-style-type: none"> ・放課後に友達や先生と関わることができ、楽しく通えている。長期休暇は色々な所に連れて行ってくれている。 ・先生達がとても温かくて優しい方達なので安心して通うことができています。いつも感謝しております。 	
	現状抱える不安や悩み	<ul style="list-style-type: none"> ・学習障害の部分を担当教室ができたら有り難いです。 ・子供が楽しく通ってくれていて出来ないことも出来るようになって良かったです。 	
	通所を開始して良かったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・年齢に関わらずコミュニケーションが取れている。 ・土曜日の受け入れ先を探していたので、本当に助かっています。通所を続けることで、子どももできることがふえたり自信が持てるようになりました。 	
	今後期待したいこと	<ul style="list-style-type: none"> ・話を聞いて何をするか理解しようと考えて動けるようになりました。 ・身体を動かす機会が増えた。 	